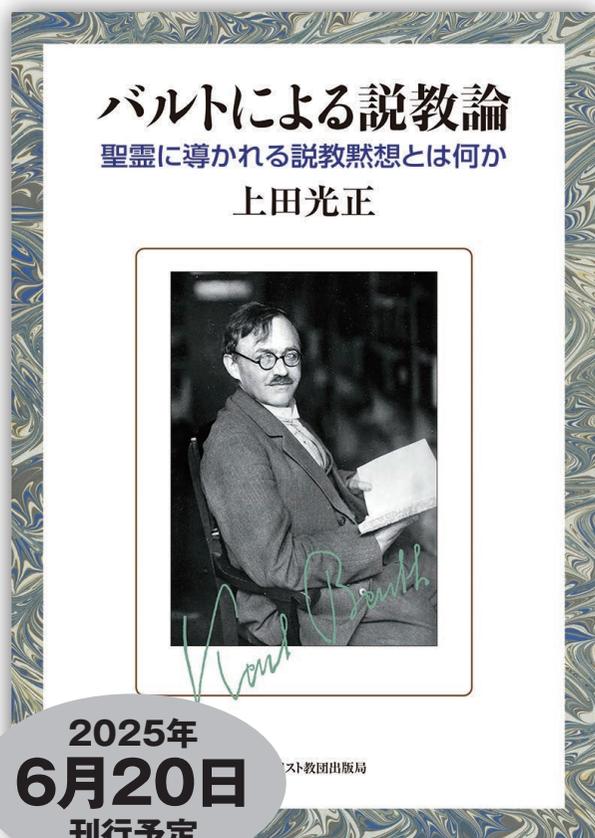


◆2025年6月の新刊

日本キリスト教団出版局

# バルトによる説教論

## 聖霊に導かれる説教黙想とは何か



う え だ み つ ま さ

上田光正 著

1942年、東京生まれ。1966年、東京神学大学大学院修士課程修了。1968年、東京大学大学院修士課程修了(哲学)。1968-1973年、ドイツ留学。神学博士号取得(組織神学)。帰国後、日本基督教団安芸教会、若草教会、美竹教会、曳舟教会牧師を歴任。現在は日本基督教団伊東教会協力牧師。

名説教者としても知られたカール・バルト。『教会教義学』『神の言葉』と、ボン大学での説教学演習記録から、真に「キリストを語る」説教に必要な神学と、聖書のメッセージを正しく聴き取るための「追思考」(説教黙想)の実践を学ぶ。全ての説教者と説教の聴き手に献げる。

A5判・並製・184頁・定価3,080円(本体2,800円+税)  
ISBN978-4-8184-1197-5 C1016

目次	第一章 説教の義認
	——神からの所与とわれわれの課題
	1. 神は語られた。また、語られるであろう
	2. 説教は教会の礼拝の中で行われる
3. 説教は神の命令に対する人間の服従として行われる	

第二章 説教の聖化——説教作成の実際
1. 説教の聖化について
2. 説教の聖書適合性について
3. 説教における独創性について
4. 説教の会衆適合性について
5. 説教の作成へ

【好評発売中】『カール・バルト入門——21世紀に和解を語る神学』 上田光正 定価2,640円